

とも概ね各市町とも低くなっている。

次に、健診の受診や健康講座への参加といった健康行動に関する問いに対しては、市町別では、「保健センターの各種健康診査」を除く「人間ドックの利用」、「保健センターの健康教育・健康相談」、「講習会等勉強会への参加」の3項目について、東浦町が他市町より高い割合を示している。年度別の比較では、この4項目について4年度との比較で概ね割合が高くなっているが、先の生活習慣関連項目同様、7年度との比較では低くなっている。

いずれにしても、4年度と10年度の比較では、多くの項目で割合が高くなっているものの、7年度と10年度の比較では低くなっている項目も多く、一貫性ははっきりしない。

次に、平成4年度、7年度、9年度の老人保健事業実績を表2に、健康づくり事業実績を表3に示す。

老人保健事業では、平成4年度と平成9年度との比較では、幸田町を除く他の市町は、概ね全体的に受診者が伸びている。項目の内健康教育・健康相談の2項目をみると、健康教育は、各市町村とも4年度に比べ延人数が増加しているが、健康相談については、大府市と幸田町では減少、豊明市と東浦町では増加と対照的な結果であった。

表3の健康づくりに関する事業では、平成4年度と平成9年度との比較では、幸田町の伸び率が低いものの、他の市町では大幅な伸びを示している。

また、人口1人当たりの老人保健事業費を表4に、同じく健康づくり事業費を表5に、国民健康保険の被保険者1人当たりの年間医療費を表6に示す。

まず、表4の人口1人当たりの老人保健事業費では、平成4年度に比べどの市町も増加をしている。その金額については、最低である大府市1,091円と、最高である東浦町2,456円の間では2倍以上の開きがみられた。また、表5の人口1人当たりの健康づくり事業費では、幸田町を除く市町は増加しており、その金額については、最低である豊明市14円と、最高である東浦町222円の間で15倍以上の開きがみられた。両事業費より人口一人当たりの健康に対する事業の投資状況をみると、東浦町の充実ぶりがうかがえた。

国民健康保険の被保険者1人当たりの年間医療費では、この5年間では4市町とも増加している。特に東浦町、幸田町では70%を越える大幅な伸びを示した。金額について4市町の中で最低であったのは東浦町であり、その額は156,475円であった。

## D 考察及びまとめ

本研究では、健康づくり施策による介入が個人のライフスタイルへいかに影響を及ぼすかを明らかにする事を目的に検討してきた。「健康に関する意識・行動」に関するアンケート調査結果から判断すると、比較した市町の間で明らかな違いがみられなかった。本理由については、本研究への参加者に対し健康づくりに関する介入を強制することができなかったこと、また対象者への介入状況を十分把握することができず、その影響を考慮することができなかったこと等が考えられる。さらに、介入に相当する健康づくり事業に関しては、限られた地域で実施される各種の取り組みだけでなく、マスメディアを通じて提供される多くの情報も様々な面に影響を及ぼしていると考えられ、これらの影響を排除することは現実問題として不可能であることから、アンケート調査結果上では「健康に関する意識・行動」に市町間で回答に差がみられなかったのではないかと思われる。

一方で、表4、5に示したように各市町の保健事業にかかる費用の点から、個人の健康づくりの介入程度をみてみると、両事業の費用額の多い東浦町が国民健康保険の被保険者1人当たりの年間医療費がもつとも

少ないという結果になった。保健事業に関する1人当たりの費用額の多少は、個人の健康づくりへの介入程度を判断する一つの目安になるかと思われ、それを基に医療費をみてみると、介入を積極的に行えば医療費の増加を抑えることに繋がるのではと考えられる。一般に、保健事業等の実績の良し悪しや、費用額の多少が直接的に医療費の高低に影響を及ぼすとは考えにくい。しかしながら、現在のようにライフスタイルすなわち生活習慣に基づく疾病が増加しつつある社会状況であるならば、生活習慣を正すような個人への介入は、十分医療費の削減を可能にするであろうと考えられる。

また、費用額の多少とアンケート調査結果が一致しない点についても議論のあるところであろうが、意識調査については、その時々社会全体の平均と自分自身の相対評価で回答が左右される場合も多く、ここ数年の健康づくりに関する意識の社会全体のレベルアップが、結果としてアンケートの回答結果に表れてこなかったのではと考える。

以上、本研究によるアンケート調査結果から判断すると、健康づくり施策により個人のライフスタイルの変化を十分に捉えることはできなかったが、各種費用額の推移より判断

すると、保健事業等への積極的投資は、医療費の抑制に少なからず影響を与えることが推測され、個人の意識に変化を及ぼすほどではないものの、健康に好ましい方向へのライフスタイルの変化を及ぼしているのではないかと考えられる。

今後は、さらなる対象者の追跡によりこの傾向を見極めることが重要であると同時に、個人に及ぼす影響を多角的に分析することも必要であろうと思われる。

終わりに、本研究実施にあたりご協力をいただいた大府市、豊明市、東浦町、幸田町の関係者各位に心より感謝申し上げます。

#### F 参考資料

- 1) 愛知県民生部国民健康保険課編：平成4年度国民健康保険事業状況，p122-124
- 2) 愛知県民生部国民健康保険課編：平成8年度国民健康保険事業状況，p144-146
- 3) 愛知県民生部国民健康保険課編：平成10年度国民健康保険事業状況，p144-146
- 4) 愛知県衛生部保健予防課編：平成4年度老人保健法による健康診査の結果報告，p44-61
- 5) 愛知県衛生部保健予防課編：平成7年度老人保健法による健康診査の結果報告，p44-61
- 6) 愛知県衛生部保健予防課編：平成9年度老人保健法による健康診査の結果報告，p50-70
- 7) 大府市保健センター編：平成4年度保健事業の動向，p53-60
- 8) 大府市保健センター編：平成7年度保健事業の動向，p11-28
- 9) 大府市保健センター編：平成9年度保健事業の動向，p11-27
- 10) 豊明市保健センター編：平成5年度とよあけの保健活動，p50-54
- 11) 豊明市保健センター編：平成7年度とよあけの保健活動，p54-58
- 12) 豊明市保健センター編：平成9年度とよあけの保健活動，p61-64
- 13) 東浦町保健センター編：東浦町の保健，p62-79
- 14) 東浦町保健センター編：平成6～8年度東浦町の保健，p14-20
- 15) 東浦町保健センター編：平成8～10年度保健センター事業実績，p16-22
- 16) 幸田町保健センター編：平成5年度保健事業の動向，p44-48
- 17) 幸田町保健センター編：平成8年度保健事業のまとめ，p37-44

表1 「健康に関する意識・行動」項目の年度別推移

区 分		大府市	増減(%)	豊明市	増減(%)	東浦町	増減(%)	幸田町	増減(%)
1 健康状態に満足と答え た人	4年度	52.6		56.0		54.4		54.6	
	7年度	54.4	1.8	57.9	1.9	55.1	0.7	55.2	0.6
	10年度	52.6	0.0	56.4	0.4	53.8	-0.6	56.7	2.1
2 定期的にスポーツを する	4年度	13.9		13.8		13.5		14.8	
	7年度	16.0	2.1	17.3	3.5	18.0	4.5	20.4	5.6
	10年度	13.7	-0.2	15.4	1.6	15.0	1.5	18.3	3.5
3 ラジオ体操 など体を動かす	4年度	22.5		22.6		23.4		17.7	
	7年度	27.4	4.9	28.8	6.2	29.0	5.6	21.2	3.5
	10年度	22.5	0.0	22.9	0.3	22.1	-1.3	20.5	2.8
4 毎日散歩を する	4年度	37.2		41.3		37.5		36.6	
	7年度	42.8	5.6	44.6	3.3	42.1	4.6	44.0	7.4
	10年度	34.8	-2.4	39.3	-2.0	33.0	-4.5	35.3	-1.3
5 健康を考えて食事を摂 る	4年度	79.1		79.5		79.4		72.1	
	7年度	85.2	6.1	84.8	5.3	85.6	6.2	81.5	9.4
	10年度	82.7	3.6	85.4	5.9	82.4	3.0	76.0	3.9
6 人間ドック の利用	4年度	16.7		16.4		12.1		28.6	
	7年度	21.5	4.8	27.8	11.4	64.8	52.7	29.6	1.0
	10年度	18.2	1.5	28.2	11.8	51.8	39.7	28.1	-0.5
7 保健センター の各種健康 診査	4年度	45.4		41.5		54.8		57.4	
	7年度	47.8	2.4	58.2	16.7	62.1	7.3	67.5	10.1
	10年度	47.2	1.8	56.4	14.9	55.6	0.8	65.8	8.4
8 保健センター の健康教育 健康相談	4年度	13.2		12.9		22.0		17.0	
	7年度	17.7	4.5	17.9	5.0	37.0	15.0	18.0	1.0
	10年度	14.1	0.9	14.1	1.2	29.0	7.0	13.4	-3.6
9 講習会等 勉強会への 参加	4年度	10.7		2.9		1.4		1.0	
	7年度	16.7	6.0	6.4	3.5	18.1	16.7	2.2	1.2
	10年度	16.2	5.5	5.6	2.7	17.1	15.7	1.9	0.9

(単位：%、増減：対4年度)

表2 老人保健法による保健事業実績の年度別推移

区分	年度	大府市	増減(%)	豊明市	増減(%)	東浦町	増減(%)	幸田町	増減(%)	県計	増減(%)
健康教育 (延人数)	4年度	8,547		4,851		3,524		3,035		274,695	
	7年度	11,995	40.3	4,989	2.8	5,220	48.1	4,311	42.0	332,710	21.1
	9年度	9,014	5.5	5,653	16.5	6,558	86.1	3,548	16.9	358,442	30.5
健康相談 (延人数)	4年度	6,543		4,720		8,907		3,697		237,683	
	7年度	3,634	-44.5	5,694	20.6	12,188	36.8	2,688	-27.3	248,098	4.4
	9年度	3,739	-42.9	8,086	71.3	13,681	53.6	2,683	-27.4	263,605	10.9
基本健康診査 (受診者数)	4年度	4,657		3,969		5,186		3,877		328,912	
	7年度	5,242	12.6	4,187	5.5	6,121	18.0	3,859	-0.5	371,899	13.1
	9年度	5,992	28.7	5,718	44.1	6,476	24.9	3,788	-2.3	392,492	19.3
生活習慣指導 (受診者数)	4年度	-	-	859		118		-	-	7,108	
	7年度	-	-	72	-91.6	630	433.9	-	-	9,345	31.5
	9年度	-	-	500	-41.8	570	383.1	-	-	8,288	16.6
機能訓練 (延人数)	4年度	191		159		405		421		24,206	
	7年度	160	-16.2	283	78.0	599	47.9	136	-67.7	35,269	45.7
	9年度	186	-2.6	494	210.7	504	24.4	296	-29.7	43,143	78.2
訪問指導 (被指導人数)	4年度	625		471		281		89		36,180	
	7年度	440	-29.6	465	-1.3	270	-3.9	39	-56.2	19,621	-45.8
	9年度	354	-43.4	909	93.0	272	-3.2	99	11.2	22,815	-36.9
胃がん検診 (受診者数)	4年度	1,179		1,267		697		975		110,450	
	7年度	1,509	28.0	1,798	41.9	1,190	70.7	1,140	16.9	131,501	19.1
	9年度	1,747	48.2	2,144	69.2	1,235	77.2	1,176	20.6	141,972	28.5
子宮がん検診 (受診者数)	4年度	1,028		927		833		582		97,409	
	7年度	1,412	37.4	946	2.0	1,189	42.7	579	-0.5	97,270	-0.1
	9年度	1,492	45.1	962	3.8	1,125	35.1	633	8.8	96,720	-0.7
肺がん検診 (受診者数)	4年度	4,689		3,304		3,716		3,680		201,229	
	7年度	5,098	8.7	3,404	3.0	4,149	11.7	3,840	4.3	243,582	21.0
	9年度	5,964	27.2	5,484	66.0	4,446	19.6	3,764	2.3	269,714	34.0
乳がん検診 (受診者数)	4年度	784		811		390		572		71,257	
	7年度	1,542	96.7	898	10.7	846	116.9	652	14.0	84,316	18.3
	9年度	1,635	108.5	1,103	36.0	1,176	201.5	693	21.2	103,453	45.2
大腸がん検診 (受診者数)	4年度	1,378		838		746		975		98,876	
	7年度	1,360	-1.3	1,621	93.4	1,280	71.6	1,837	88.4	169,661	71.6
	9年度	1,677	21.7	2,174	159.4	1,337	79.2	1,183	21.3	190,532	92.7

(単位:人、増減:対4年度)

表3 健康づくり事業実績の年度別推移

区分	年度		大府市	豊明市	東浦町	幸田町
各種運動教室	4年度	種類(回数)	2 (13)	1 (12)	7 (72)	1 (48)
		参加人数	293	541	1,955	985
	7年度	種類(回数)	3 (17)	2 (24)	8 (92)	1 (48)
		参加人数	731	821	2,649	1,338
	9年度	種類(回数)	4 (36)	3 (36)	8 (96)	1 (44)
		参加人数	1,645	1,621	2,774	1,187
各種健康講座・健康講習会	4年度	種類(回数)	3 (43)	4 (9)	2 (26)	1 (5)
		参加人数	816	452	539	107
	7年度	種類(回数)	3 (34)	4 (9)	4 (27)	3 (26)
		参加人数	662	886	492	531
	9年度	種類(回数)	4 (31)	4 (8)	4 (29)	1 (20)
		参加人数	555	772	504	339
健康フェア 健康大会	4年度	種類(回数)	2 (2)	1 (8)	2 (3)	1 (1)
		参加人数	1,000	1,267	4,763	1,676
	7年度	種類(回数)	2 (2)	1 (2)	2 (3)	1 (1)
		参加人数	2,500	1,487	9,794	[1,800] 延 5,115
	9年度	種類(回数)	2 (2)	1 (2)	2 (3)	1 (1)
		参加人数	5,400	2,100	9,251	[1,500] 延 4,351
合計	4年度		2,109	2,260	7,257	2,768
	7年度	参加人数	3,893	3,194	12,935	3,669
	9年度		7,600	4,493	12,529	3,026
伸び率(%)	7年度		84.6	41.3	78.2	32.6
	9年度		260.4	98.8	72.6	9.3

注:幸田町の[ ]内は、延べ人数からの推定値

表4 人口1人当りの老人保健事業費の年度別推移

年度	大府市	増減(%)	豊明市	増減(%)	東浦町	増減(%)	幸田町	増減(%)	県計	増減(%)
4年度	861		1,011		1,803		1,175		1,161	
7年度	892	3.6	1,205	19.2	2,235	24.0	1,435	22.1	1,417	22.0
9年度	1,091	26.7	1,595	57.8	2,456	36.2	1,854	57.8	1,698	46.3

(単位:円、増減:対4年度)

表5 人口1人当りの健康づくり事業費の年度別推移

年度	大府市	増減(%)	豊明市	増減(%)	東浦町	増減(%)	幸田町	増減(%)
4年度	39		3		120		178	
7年度	45	15.4	6	100.0	181	50.8	132	-25.8
9年度	110	182.1	14	366.7	222	85.0	119	-33.1

(単位:円、増減:対4年度)

表6 国民健康保険被保険者1人当りの年間医療費の年度別推移

年度	大府市	増減(%)	豊明市	増減(%)	東浦町	増減(%)	幸田町	増減(%)	県計	増減(%)
4年度	102,448		109,948		89,033		96,150		105,618	
7年度	110,844	8.2	121,252	10.3	112,925	26.8	105,201	9.4	115,329	9.2
9年度	160,572	56.7	173,790	58.1	156,475	75.7	168,843	75.6	165,899	57.1

(単位:円、増減:対4年度)